遊YOU米 たわら新聞 第27号

遊佐町共同開発米部会広報部編集　平成21年5月

孫 田んぼ日誌 春作業、遊佐の仕事人気合いが入る！

苗の準備

苗床となる土の準備をします。土の種類や配合を調整し、土合わせを行います。簡単作業だが、重労働(T_T)

合わせた土を苗箱に詰めます。床土の厚さは１cm程度。中腰の体勢が続く作業です。その後床土に水をかけます。水が床土に浸透した後に種モミを播きます。播種量は120g～200g/1箱です。

遊ｙｏｕ米の種モミは全量農協からの購入と義務付られています。

播種後に覆土をかけて育苗用のハウスに並べて種まきの終了です。機械による流れ作業で、人手が必要な仕事です。

ハウスに並べてから20日後の様子です

天候に合わせ同時進行

本田作業

鳥海山を背景に堆肥の散布、耕起作業を行います。起こされた土に空気と日光を与えます。

寒暖の差が激しく春先から不安がよぎるが、昨年より美味い米を作るために努力を惜しまず作業に集中します。4/20以降は天候が悪く、耕起作業がはかどりません。今回のたわら新聞に今年の田植えの様子を掲載出来ない状況です。　m(__)m そんな中、下のニュースが入ってきました。

遊佐の田んぼ訪問

朱鷺

佐渡で放鳥された朱鷺が 4/23の夕方に遊佐の田んぼで確認されました。

我が部会の副部会長、菅原英児氏が自分の無農薬田で餌を探す朱鷺を発見！警戒されないように遠くからの撮影となりました。心がなごむ話でした。

５００人のメッセージ

伊藤 勝治 61歳
(杉沢北班)

職人の技

稲作りはまず健苗作りから。　米作り職人の伊藤さんより「ササオリジンをよろしく！」

抽選で10名様に 遊佐の野菜セットプレゼント

ハガキに①住所②氏名③電話番号④ブロック名を書いて送って下さい。
遊YOU米や「たわら新聞」の感想もそえて！(6月20日締切)

〒999-8301　山形県飽海郡遊佐町遊佐広表6-1
遊佐町共同開発米部会事務局（JA庄内みどり遊佐営農課内）
Tel.0234-72-3234　E-mail.yuyou@ja.midorinet.or.jp
URL.http://www.midorinet.or.jp/yuyou/